

各位

上場会社名 **DIC株式会社**  
 代表者 代表取締役社長執行役員 猪野 薫  
 (コード番号 4631)  
 問合せ先責任者 コーポレートコミュニケーション部長 中川 真章  
 (TEL 03-6733-3033)

2020年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異、  
 通期連結業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2020年2月14日に公表した2020年12月期第2四半期累計期間(2020年1月1日~2020年6月30日)の連結業績予想と実績値との差異および通期の連結業績予想の修正について、以下のとおりお知らせします。

また、当社は、2020年8月11日開催の取締役会において、2020年6月30日を基準日とする剰余金の配当について決議しました。あわせて2020年12月期の期末配当予想についても修正しますので、以下のとおりお知らせします。

1. 連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正について

(1) 2020年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値の差異(2020年1月1日~2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回公表予想(A)	395,000	20,000	19,000	10,000	105.66
実績(B)	343,748	17,835	15,558	10,334	109.18
増減額(B-A)	△ 51,252	△ 2,165	△ 3,442	334	
増減率(%)	△ 13.0	△ 10.8	△ 18.1	3.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	385,014	18,392	18,994	13,130	138.73

(2) 2020年12月期通期連結業績予想の修正(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回公表予想(A)	810,000	45,000	44,000	23,500	248.30
今回修正予想(B)	700,000	35,000	31,500	15,000	158.48
増減額(B-A)	△ 110,000	△ 10,000	△ 12,500	△ 8,500	
増減率(%)	△ 13.6	△ 22.2	△ 28.4	△ 36.2	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	768,568	41,332	41,302	23,500	248.29

### (3) 差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による世界経済停滞の影響から、出版用インキ、化粧品用顔料、自動車向け材料など広範な分野で出荷数量が落ち込んだことに加え、新興国通貨安などによる海外事業の換算目減りの影響を受けたことから、売上高、営業利益ともに前回予想を下回りました。

通期の業績予想につきましては、景気減速により全般的に出荷の回復に時間を要するなか、特に出版用インキ、化粧品用顔料など生活様式の変化により大きく需要が減少した品目は一段と回復が遅れる見込みです。こうした状況を受け、売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。

また、利益面では、引き続き原料価格の低下や合理化を含め幅広いコスト削減効果によって利益の確保に努めますが、出荷数量の落ち込みによる減収をカバーするには至らない見込みであることから、各段階利益ともに前回予想を下回る見通しとなりました。

これらを踏まえ、通期の連結業績予想を上述のとおり修正しました。

## 2. 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

### (1) 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年2月14日公表)	前期実績 (2019年12月期中間配当)
基準日	2020年6月30日	同左	2019年6月30日
1株当たり配当金	50円00銭	55円00銭	60円00銭
配当金総額	4,740百万円	—	5,688百万円
効力発生日	2020年9月1日	—	2019年9月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 期末配当予想修正の内容

	年間配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回公表予想	—	55.00	—	55.00	110.00
今回修正予想	—	—	—	50.00	100.00
当期実績	—	50.00	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	—	60.00	—	40.00	100.00

### (3) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付け、連結業績、配当性向などを総合的に勘案し、継続的且つ安定的な配当を行うことを基本的な方針としています。

2020年12月期の配当につきましては、当社を取り巻く経営環境、今後の経営成績・財務状態などを総合的に勘案した結果、上述のとおり第2四半期末の中間配当金を1株当たり50円とさせて頂くとともに、期末配当金の配当予想を1株当たり50円に修正します。これにより、年間配当につきましては、前年と比較して同額となる1株当たり100円を予定します。

以上